
【協力配信】横浜歴博もりあげ隊 歴史講演会のお知らせ

★お知らせ

横浜市歴史博物館の支援や協働を目的とする市民団体「横浜歴博もりあげ隊」による講演会のご案内です。

お問合せ先は博物館と異なりますのでご注意ください。

〈横浜歴博もりあげ隊ホームページ〉

→ <https://sites.google.com/site/moriage20/>

◆内 容

横浜歴博もりあげ隊 第13回歴史講演会

「見えてきた青海路—もう一つのシルクロード—」

講師：奈良芸術短期大学 前園実知雄 教授

【講演概要】

黄河の西、広大なゴビ灘と5千メートル級の山並みが続く祁連（きれん）山脈の間のベルト地帯は「河西回廊」と呼ばれるシルクロードの主要ルートで、遊牧民族と漢民族の間でしばしば争奪戦が行われた。漢民族は祁連山脈の南に広がるツアイダム盆地に新しい道を求めた。「シルクロードの開拓者」と言われる張騫（ちょうけん）が羌族（きょうぞく）に捕らえられたのはこの一帯で、4世紀以降は吐谷渾（とよくこん）が支配していた。この道は「青海路」や「河南路」として史書に登場するが、現在までこの道沿いの総合的遺跡調査をした例はない。それに私達は日中共同で青海省シルクロード調査に挑戦した。この調査の様子と成果の一端をお話したい。

【講師プロフィール】

1946年愛媛県東温市上林 法蓮寺に生まれる。
1969年同志社大学文学部文化学科文化史学専攻卒業。
奈良県立橿原考古学研究所に入る。
1981年～1983年中国北京語言学院・北京大学留学。
現職は橿原考古学研究所特別指導研究員。奈良芸術短期大学教授。

中国社会科学院古代文明研究センター客員研究員。

公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センター理事長。

真言宗豊山派法蓮寺住職。

主な発掘調査：

藤ノ木古墳・法隆寺、太安萬侶墓、唐招提寺、東大寺、

吉野町宮滝遺跡、天川村大峯山寺、生駒市忍性墓、桜井市脇本遺跡

主催：横浜歴博もりあげ隊

共催：横浜市歴史博物館

後援：横浜郷土史団体連絡協議会

◆日 時

6月9日（日）14:00～16:00（受付開始 13:30）

会 場：横浜市歴史博物館 講堂

（横浜市営地下鉄「センター北駅」出口1より徒歩5分）

定 員：170名（要申込・応募多数の場合は抽選）

参加費：500円

◆申 込

応募方法：

往復はがき（1枚につき1名）に

(1)講座名

(2)郵便番号・住所

(3)氏名（ふりがな）

(4)電話番号

(5)どこで開催を知ったか

を明記し、下記宛先まで。

〒231-0062 横浜市中区桜木町1-1-56 クリーンセンタービル5F

横浜市市民活動支援センター「レターケース No. 35 横浜歴博もりあげ隊」

締 切：5月25日（土）必着

◆お問合せ

TEL 080-4896-4677 横浜歴博もりあげ隊事務局

(4月12日より使用可、9:00～17:00)

◆発行

横浜市歴史博物館／横浜開港資料館／横浜都市発展記念館／横浜ユーラシア文化館／埋蔵文化財センター／横浜市三殿台考古館／横浜市八聖殿郷土資料館／横浜市史資料室

* 当メールの送信アドレスは送信専用ですので、返信なさらないようお願いいたします。

* 催しに関するお問い合わせは各施設まで。

* 本メールにお心当たりがない場合には、第三者による誤登録、不正登録等の可能性があります。

お手数ですが、下記お問い合わせまでご連絡頂けますようお願い申し上げます。

* メール配信についてのお問い合わせは横浜市ふるさと歴史財団（TEL045-912-7771）まで。

* 配信停止はこちらから

→ http://www.rekihaku.city.yokohama.jp/taisyou/about_museum/mailmagazine/magazine_stop/